



## 学習の様子から



### がっこうをたんけんしました ～生活科より～（1年生）

5月中旬に、1年生は生活科の学習で学校の特別教室を探検しました。体育館や音楽室、理科家庭科室へ出かけ、そこにある道具や楽器等をワークシートにメモしました。体育館では、跳び箱が何台もあることを見付け、「高いな。跳んでみたいな」とつぶやいていました。また、音楽室では、大きな太鼓やウインドチャイム、木琴、鉄琴等のいろいろな楽器を見て、「弾いてみたいな」と思う子供がたくさんいました。さらに理科家庭科室では、水槽でメダカが泳いでいるのを見つけたり、大きな冷蔵庫やガスコンロがあることから、調理をするところだということが分かったりしたようです。1年生は、今後も学校探検を続け、学校のことを詳しく調べていきます。この学習を通して、学校のことを大好きになってほしいと思います。



### 一人一人が輝いた 立山区域連合体育大会 ～5年生～

5月12日（火）、さわやかな新緑と青空のもと、立山区域連合体育大会が行われ、5・6年生が参加しました。5年生は初めての参加でした。一人一人が目当てをもって、100m走、50mハードル走、選手種目のソフトボール投げ、1000m走等に出場しました。「ハードルをなるべく低く跳ぶ」「学校での記録を超える」「最後まであきらめずに走る」「応援を精一杯やる」など、目当てをもって参加し、どの種目も自分の力を出し切りました。終わった後には、「自己ベストのタイムが出せた」「来年はもうちょっとハードルの跳び方を練習しよう」と疲れた中にも充実感をもって振り返ることができました。



自分の出番ではなくても、利田小の選手が競技をしていると、自然と応援の声を出し、一喜一憂しながら拍手や声援を送っている姿に、心があたたかくなりました。一人一人が競技のときも応援のときも輝いていた一日でした。また、ご家庭のあたたかい声援も子供たちの大きな力になりました。ありがとうございました。来年は100回目の大会です。今年以上の記録を残してくれることを期待しています。